

【 開 催 要 項 】

- 主 催 東海地区ボウリング連合
公 認 公益財団法人 全日本ボウリング協会
後 援 三重県公認競技場協議会
主 管 三重県ボウリング連盟
- 開催月日 平成29年10月14日(土)～15日(日)
- 競技会場 津グランドボウル (公競No.123-48 AMF56L)
(〒514-0821 津市大字垂水字下境915-1 TEL059-227-7415)
- 競技種目 1. 部門別選手権 (クラブ部門・実業団部門・学生部門)
2. 総合選手権決定戦
- 競技方法 1. 部門別選手権
各部門とも3人(男女混合可)でチームを構成し、デュアルレーン方式にて3ゲームごとにレーンを移動して1人9ゲームの競技を行い、チーム27ゲームの合計得点により各部門の順位を決定する。
2. 総合選手権決定戦
3部門参加全チームの27ゲームの合計得点の上位より **24チーム**を選出し、さらに1人3ゲーム(チーム9ゲーム)の競技を行い、チーム36ゲームの合計得点により総合順位を決定する。
- ハンディ
キャップ 年齢性別ハンディキャップを採用し、1ゲームにつき女性は15P、50～59歳5P、60～69歳10P、70歳以上は5歳ごとに更に5Pを加算する。
年齢は、平成29年4月1日現在の満年齢とする。
- 競技規則 JBC選手権競技会規定ならびに、JBC競技規則を適用する。
- 参加資格 1. 平成29年度の東海地区ボウリング連合に所属する各県連の同一クラブの登録会員で編成されたチーム。
2. 平成29年度の東海地区ボウリング連合に所属する各県連の同一法人の登録会員で編成されたチーム。
3. 平成29年度の中部学生連盟登録会員の内、東海地区の4県に所属する同一学校のメンバーで編成されたチーム、および東海地区ボウリング連合に所属する各県連の高等学校登録の同一高校のメンバーで編成されたチーム。
4. 1チームにつき1名の補欠選手の登録を認める。

参加料	部門別選手権			
	クラブ実業団部門	1チーム	21,900円(1名7,300円、但しジュニア会員は6,700円)	
	学生部門	1チーム	20,100円(1名6,700円)	
	総合選手権	1チーム	4,800円(1名1,600円)	

- 褒 賞
1. クラブ部門・実業団部門・学生部門および総合選手権の優勝チームに持ち回り優勝杯
 2. 各部門・総合選手権 優勝～3位 賞状およびメダル
4位～6位 賞状

(ただし、今回学生部門は参加チーム数により3位までの表彰とする。)

3. 各部門のチームハイゲーム・チームハイシリーズ
個人ハイゲーム・個人ハイシリーズ(男女別スクラッチ・総合選手権を除く)

参加選手数

所 属	クラブ		実業団		学生・高校		合 計	
	チーム	人 数	チーム	人 数	チーム	人 数	チーム	人 数
静 岡	10	30名	4	12名			14	42名
愛 知	22	68名	8	25名	4	13名	34	106名
岐 阜	5	16名	1	3名			6	19名
中部学連					1	4名	1	4名
三 重	13	42名	4	15名			17	57名
合 計	50	156名	17	55名	5	17名	72	228名

- そ の 他
1. 参加選手は、JBC会員証、ボール検査合格証を必ず携帯すること。
 2. ユニホームは、チームごとに同一のものを着用すること。(県連ごとに統一する必要はない)
 3. 開会式には各連盟とも、監督のほか選手6名の合計7名が参加すること。
 4. 閉会式には表彰該当者全員が参加すること。
 5. 監督は連盟旗を持参の上、監督会議に必ず出席すること。
 6. 参加選手は、大会に使用するすべてのボールを競技前に登録しなければならない。
- ※ 大会使用ボールの登録は2個目から1個500円の登録料を納入するものとする。
- ※ 使用ボールはWTBAまたはJBCの公式認定ボールで、JBC公認ドリラーによってドリルされJBCボール検査員が検査し、合格したものとする。
- ※ 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。登録されていないボール、検査したボールが規格に外れたり、規定に反していた場合は失格とし、大会に記録したゲームはすべて無効となる。
- ※ 未検査ボール、ボール検査合格証の不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- ※ 大会に使用するボールの持込は4個以内に自粛してください。